



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第26号
令和4年 11月 9日(水)
文責 校長 鳥居 純樹

鈴鹿山脈の木々も色づき始め、秋の深まりを感じます。朝夕の冷え込みが少しずつ厳しくなってきました。インフルエンザの流行も予想されていますが、新型コロナ同様感染症対策をしていただき、元気に登校できるようにしてほしいと思います。

創立記念日

河原田小学校は大変歴史のある学校です。本校の創立は明治8年（1875年）で、現在の河原田地区市民センターにあった旧正福寺内にあった「人民共立川原田学校」（川原田村の児童21人）と、大治田の説教場にあった「人民共立大治田学校」（大治田、追分、泊村の児童40人）がもとになっています。翌、明治9年には旧吉祥寺内に「内堀学校」（川原田、貝塚、内堀、川尻村の児童14人）が設立され、明治13年には「公立川原田学校」と改称されました。また、新たに「大河内学校」（内堀、川尻、大治田）が設立されました。明治16年には小古曾村地内に「良田学校」が設立され「大河内学校」は閉校となりました。明治18年（1885年）に河原田村に村名が変更されたことに伴い「河原田小学校」と改称されました。その後、法律の変更等で何回か改称され、昭和29年に河原田村が四日市市に合併したため、現在の「四日市市立河原田小学校」となりました。現在の河原田小学校は伊勢街道の東側にありますが、創立当時は伊勢街道の西側にあったようです。創立から今年で147周年となります。

現在の子どもたちが使っている校舎は平成24年（2012年）に新築され、今年で10年目となります。

校長室には歴代校長の写真が並んでいて、43人の校長の写真があると校長室に入った子どもたちが数えて教えてくれました。一番古い校長写真には明治13年となっていますので、もう少し前の校長先生がいたこととなります。

11月9日が創立記念日となっています。2025年には創立150周年となります。子どもたち一人一人の取り組みが河原田小学校の新しい伝統をつくっていることと思います。これからもみんなが誇れる河原田小学校にしていきたいものです。



歴史を重ねて今に



ピンクシャツ運動



「ピンクシャツ運動」という取り組みをご存じでしょうか？三重県では、5月と11月を「いじめ防止月間」と定めて、いじめを防止する取り組みを社会全体でできるように啓発しています。

ピンクシャツ運動は、カナダで男子学生がピンクのシャツを着て登校したことをからかわれ、いじめにあいました。いじめにあった子の友達がピンクのシャツを着て登校することが学校全体に広がりいじめはなくなったことに由来し、ピンクシャツ運動がいじめ防止運動の象徴となっています。三重県でもこの運動から4月と11月にいじめ防止月間を設定し、ピンクのシャツや小物をつけることでいじめ防止を意識するようにしています。

しかし、いじめは、みんながピンクのシャツを着たからといって解決できるものではありません。相手の思いを考えて行動することや周りの人がされていた時には、自分事としてとらえ、解決できるように行動していくことが大切です。本校では、いじめアンケートを実施するとともに子どもたちと担任が話をするすることで、友達関係の悩みやいじめを早期に解決できるように取り組んでいます。学校生活での子どもたちのことで、お気づきのことがあれば担任までご相談ください。

11月3日に河原田小学校で開催された南部ブロック人権学習会に参加しました。コロナ予防でマスク着用のため顔だけでなく相手の本心まで見えなくなっていることについて話題となりました。コロナ禍であっても、人と人が対話することで心が通い合うことに通じること、互いに感謝の気持ちを持つこと等友達関係や家庭生活においても大切なことを聞かせていただきました。人は一人では生きていけないからこそ、他者への感謝、他者とのつながりが大切となります。

河原田小学校では、学校教育ビジョンの「めざす子どもの姿」に「相手を思いやり、考えて行動する子」を掲げ、重点2「豊かな人間性の育成」の具体的取組として「自尊感情を育む教育の推進」「なかまづくりを中心とする人権教育の充実」「他者をおもいやる心の育成」をあげています。教育活動全体を通して自分も他社も大切とする人権教育をこれからも推進していきます。ご家庭でもこの機会に人権について子どもたちと話し合う機会を持っていただければ幸いです。

持久走記録会に向けて

9日（水）に実施する持久走記録会に向けて各学年体育の時間に練習に取り組んでいます。今年度は運動場にコースを設け、5分間でどれだけの距離を走れるかに挑戦していきます。持久走記録会は、友達やクラスでの競争ではなく、自分の記録を更新できるかどうかつまり過去の自分と競争していくこととなります。少しでも距離を延ばせるように体育の時間、子どもたちはがんばっています。歩きそうになりそうなときも声を掛け合う友達がいたり、応援で勇気づけられたりしている姿を見ていると、仲間といっしょにいるからこそがんばれると思います。



9日（水）はフリー参観となっているので、保護者の皆さんの応援もきっと子どもたちの力になることと思います。

子どもたちのがんばりをぜひ見ていただき、自分の記録に挑戦している子どもたちの姿、がんばりを認めていただければと思います。

